

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 クリエイト株式会社

コード番号 3024 URL <http://www.cr-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 珠樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 吉成 隆則

TEL 06-6538-2333

四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,347	2.9	0	—	23	△16.1	13	—
26年3月期第1四半期	6,168	5.5	△5	—	27	—	△5	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 15百万円 (146.0%) 26年3月期第1四半期 6百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.34	—
26年3月期第1四半期	△1.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,878	3,505	25.3
26年3月期	13,627	3,517	25.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,505百万円 26年3月期 3,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	7.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	4.00	—	8.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,900	5.9	120	287.1	150	97.4	20	—	5.14
通期	29,000	3.0	430	72.0	500	50.2	180	59.3	46.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	3,969,000 株	26年3月期	3,969,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	74,408 株	26年3月期	74,332 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	3,894,604 株	26年3月期1Q	3,894,668 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動を受けて個人消費や生産活動に弱含みの動きが見られたものの、政府、日銀の経済政策、金融政策の効果によって企業収益の持ち直しや雇用環境の改善が見られるなど、緩やかな回復傾向にあります。

管工機材業界におきましては、新設住宅着工戸数が前年比マイナスに転じるなど、消費税増税後の反動の影響を少なからず受けています。市場の回復には今暫くの時間を要すると予想され、当面は余談を許さない状況が続くと考えられます。

このような状況の下、当社の販売ネットワークを駆使することによって確実に需要を取り込むことに注力し、営業所に併設したヤードを活用してタイムリーに商品を提供することに努めました。

以上の結果、連結売上高は6,347百万円（前年同期比2.9%増加）となり、売上総利益は1,136百万円（前年同期比5.2%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は49百万円の増加となり、営業利益は0百万円（前年同期は5百万円の損失）となりました。また、経常利益は23百万円（前年同期比16.1%減少）となりました。以上の結果、法人税等考慮後の四半期純利益は13百万円（前年同期は5百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

[管工機材]

当セグメントにおきましては、売上高は6,317百万円（前年同期比2.4%増加）、セグメント利益(営業利益)は14百万円（前年同期比35.9%減少）となりました。

[その他]

当セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントで主に室内装飾の施工であり、売上高は29百万円（前年同期は0百万円）、セグメント損失(営業損失)は13百万円(前年同期は27百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて116百万円増加し、流動資産合計で9,889百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が202百万円減少、商品及び製品が329百万円増加したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて133百万円増加し、固定資産合計で3,989百万円となりました。この主な要因は、土地が33百万円増加、建設仮勘定が82百万円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて319百万円増加し、流動負債合計で8,258百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が192百万円減少、短期借入金が726百万円増加、未払法人税等が150百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて57百万円減少し、固定負債合計で2,113百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が65百万円減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて11百万円減少し、純資産合計で3,505百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が14百万円減少、その他有価証券評価差額金が4百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。

なお、今後、業績予想に大きな変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

これに伴う当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金及び当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。また、セグメント情報に与える影響もありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,098,838	1,015,902
受取手形及び売掛金	5,632,914	5,430,889
電子記録債権	148,183	206,786
商品及び製品	2,377,830	2,707,242
仕掛品	131,721	160,907
原材料及び貯蔵品	145,518	157,462
繰延税金資産	174,344	168,613
その他	115,017	91,756
貸倒引当金	△51,723	△50,470
流動資産合計	9,772,645	9,889,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	239,532	237,229
機械装置及び運搬具（純額）	19,528	25,233
土地	1,792,678	1,826,128
リース資産（純額）	52,958	52,135
建設仮勘定	—	82,850
その他（純額）	39,933	36,179
有形固定資産合計	2,144,630	2,259,756
無形固定資産		
リース資産	54,932	56,369
その他	34,089	32,893
無形固定資産合計	89,022	89,262
投資その他の資産		
繰延税金資産	247,140	249,671
その他	1,526,200	1,541,566
貸倒引当金	△151,650	△151,121
投資その他の資産合計	1,621,690	1,640,116
固定資産合計	3,855,343	3,989,136
資産合計	13,627,988	13,878,225

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,006,120	5,814,063
短期借入金	54,546	780,634
1年内返済予定の長期借入金	1,063,948	1,056,576
リース債務	34,109	37,416
未払法人税等	163,424	12,845
賞与引当金	168,941	265,673
役員賞与引当金	11,199	—
その他	437,347	291,739
流動負債合計	7,939,637	8,258,949
固定負債		
長期借入金	1,127,642	1,062,215
リース債務	79,387	76,546
役員退職慰労引当金	15,490	15,939
退職給付に係る負債	656,697	669,949
役員退職慰労未払金	175,000	175,000
その他	116,870	114,186
固定負債合計	2,171,088	2,113,836
負債合計	10,110,725	10,372,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	2,022,467	2,008,215
自己株式	△41,843	△41,888
株主資本合計	3,430,335	3,416,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,640	80,813
繰延ヘッジ損益	22	—
為替換算調整勘定	30,002	27,642
退職給付に係る調整累計額	△19,738	△19,054
その他の包括利益累計額合計	86,928	89,400
純資産合計	3,517,263	3,505,439
負債純資産合計	13,627,988	13,878,225

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,168,603	6,347,276
売上原価	5,087,598	5,210,570
売上総利益	1,081,004	1,136,705
販売費及び一般管理費	1,086,104	1,136,078
営業利益又は営業損失(△)	△5,099	627
営業外収益		
受取利息	157	832
受取配当金	6,004	7,554
不動産賃貸料	16,712	16,374
仕入割引	37,418	39,071
貸倒引当金戻入額	300	—
デリバティブ評価益	11,974	—
その他	9,189	8,093
営業外収益合計	81,758	71,927
営業外費用		
支払利息	5,985	6,637
手形売却損	9,474	10,379
不動産賃貸原価	11,260	11,283
売上割引	14,476	16,095
デリバティブ評価損	—	2,607
その他	7,544	2,120
営業外費用合計	48,742	49,123
経常利益	27,916	23,431
税金等調整前四半期純利益	27,916	23,431
法人税等	33,021	10,420
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,105	13,010
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,105	13,010

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,105	13,010
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,810	4,172
繰延ヘッジ損益	—	△22
為替換算調整勘定	8,588	△2,360
退職給付に係る調整額	—	683
その他の包括利益合計	11,398	2,472
四半期包括利益	6,293	15,483

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。